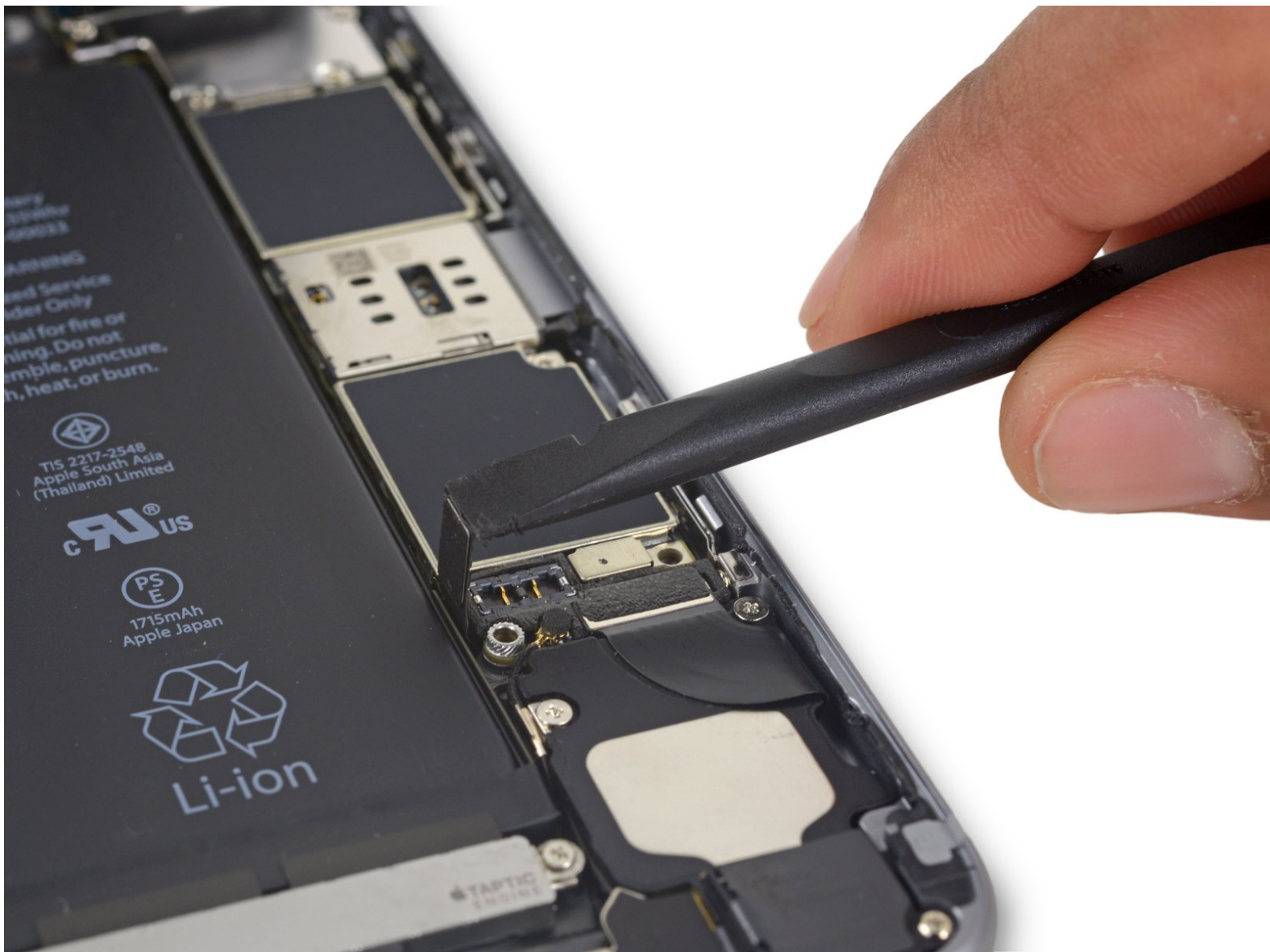




バッテリーコネクタ

必要条件のみ。安全に修理作業を行うために、iPhone 6s のバッテリーを取り外します。

作成者: Evan Noronha



はじめに

必要条件のみ。 iPhone 6s のバッテリーを取り外します。



ツール:

- [スパッジャー](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

手順 1 — バッテリーコネクタ



- バッテリーコネクタ用ブラケットを固定している次の長さのネジを2本外します。
 - 2.9 mmネジ—1本
 - 2.2 mmネジ—1本
- この修理作業の間、ネジをきちんと管理してください。再組み立ての際は、元あった場所に取り付けます。間違った位置にネジを取り付けると、iPhoneにダメージを与えてしまいます。ご注意ください。

手順 2



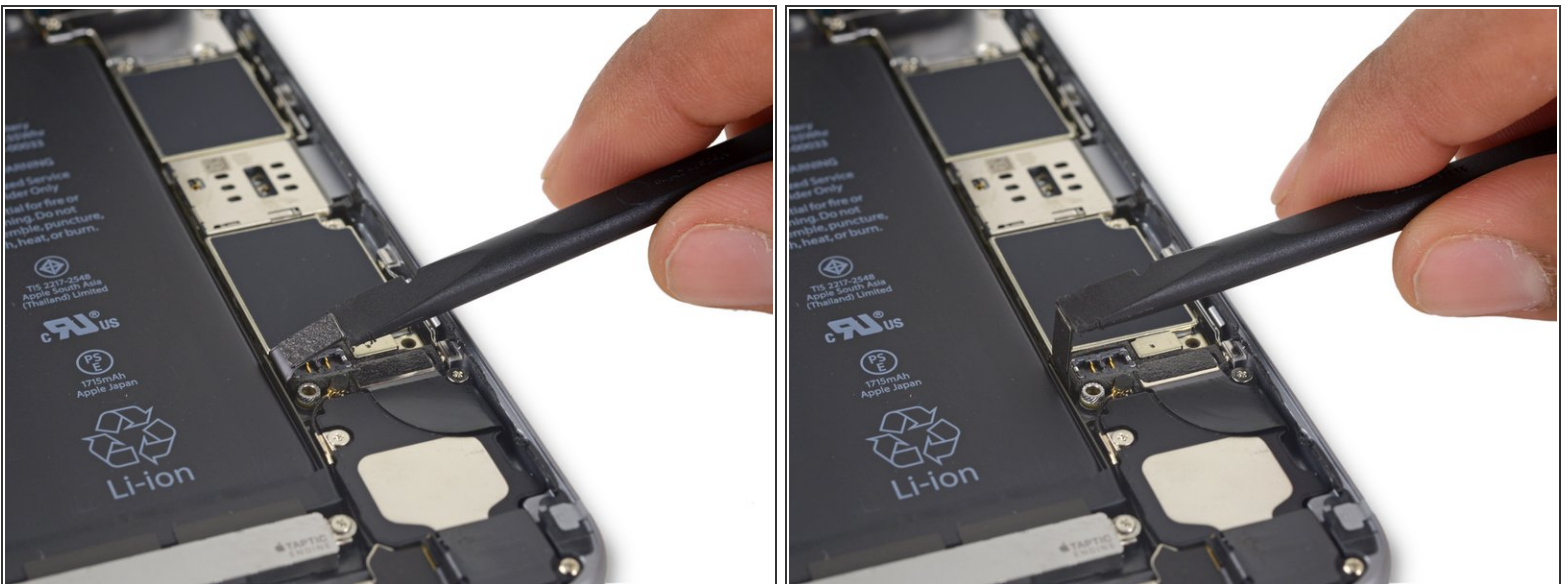
- iPhoneからバッテリーコネクタ用ブラケットを取り出します。

手順 3



- スパジヤーの先端を使って、ロジックボードからバッテリーコネクタを上を持ち上げて外します。

手順 4



- 作業中、アクシデントでバッテリーが接続しないよう、ロジックボードからバッテリーコネクタを引き離し、ソケットから完全に離れた位置で固定します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。